

グループ名	ユニット名等	科 目 名	担当教員名	対象学年次	学 期
現代社会	2単位 国際社会	国際機構論	井上尹	2年次	秋

授業のキーワード	リージョナリズム（地域主義）を知る。
授業の概要・目的 及び修得させる知識・技能	現代国際政治の動向は、グローバリズム、リージョナリズム、ナショナリズムになっている。その中でリージョナリズムを取り上げ、現状を紹介し、将来を展望する。特に、EU、APEC, ASEAN のほか近年日本が推進している東アジア共同体等を扱う。ただし、国際機構論としてUN、OECD、WTOも扱う。
履修のアドバイス・前提科目等	グローバリズムは国際関係論、リージョナリズムは国際機構論、ナショナリズムは民族と国家でそれぞれ対応して扱っている。

### 授 業 展 開

	テーマ	内 容		テーマ	内 容
第1講	国際連合① (UN)	UNの目的と仕組み	第9講	アジア太平洋 経済協力会議 ②	APECの発展と展望
第2講	国際連合② (UN)	国連改革と日本の立場	第10講	経済協力開発 機構(OECD) ①	OECDの目的と仕組み
第3講	リージョナリズム	現代世界のリージョナリズム	第11講	経済協力開発 機構(OECD) ②	OECDの課題と展望
第4講	ヨーロッパ連 合(EU)①	EUの歴史と仕組み	第12講	世界貿易機構 (WTO)①	WTOの目的と歴史
第5講	ヨーロッパ連 合(EU)②	EUの課題(共通通貨、農業政策、 加盟国拡大等)	第13講	世界貿易機構 (WTO)②	WTOの課題と展望
第6講	東南アジア諸 国連合 (ASEAN)①	ASEANの目的と歴史	第14講	東アジア共同 体	日本の発案とその構想およびアジア諸国の反応
第7講	東南アジア諸 国連合 (ASEAN)②	ASEANの組織と課題	第15講	定期試験	
第8講	アジア太平洋 経済協力会議 (APEC)①	APECの目的と歴史	評 価 方 法		定期試験等による評価
備 考 (関連する資格・試験等)					
使用する教科書(必ず購入してください)			参 考 文 献		
その都度資料を渡します。					